

[通常機体]ト A 「機動戦士ガンダム」

ドライセン

機体名	ドライセン	画像
型式番号	AMX-009	
英語名		
所属	ネオジオン	
パイロット	ラカン・ダカラン オウギュスト・ギダンバーン・フィゲゼス	
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ビームキャノン×6 ビームランサートライブレード×3 ビームトマホーク	
作品名	機動戦士ガンダム 機動戦士ガンダム 外伝 ジオンの幻陽	
参考書籍		

内容

ネオジオンが地球降下作戦に際し、AMX-101 ガルスJ、AMX-102 ズサとともに開発した重MS。フォルムからわかるように、一年戦争時に多大な戦果をあげたジオン公国のMS-09 ドムの系列につながるMSである。

トライブレード、ビームトマホークといった独特の兵器を装備し、白兵戦を得意とする。

本来は地球での戦闘を想定した陸戦用のMSであるが、基本性能の高さから宇宙戦においても十分な戦闘力を発揮する。

そのため、汎用型MSとして量産化され、配備された。

備考

インドラ隊にはプロトタイプの機体が配備されていて、バックパックやメガ・バズーカが搭載されている。

バーンの技量の高さから、数多くの戦功を重ねたようだ。

スペック

項目	内容
頭頂高	22m
全高	
本体重量	36.7t
全備重量	66.8t
ジェネレーター出力	2380kw
スラスタ-総推進力	107800kg
アポジモーター数	

センサー有効半径	13100m
----------	--------